

中小企業の経営支援に関する取組み方針

当行では、お客さまへの長期的・安定的な金融仲介機能、コンサルティング機能を提供することが、地域金融機関の重要な使命と考えており、ライフステージを適切に見極めた上で、創業・新規事業開拓の支援、成長段階における支援、また経営改善・事業再生支援などの、適時・最適なソリューションを提案することで、お客さまの成長を支援しております。

当行は、2019年4月からスタートさせた中期経営計画「ベスト リライアブル・バンクへの挑戦 ステップ3 四銀のあたらしいビジネスモデルを確立するために、変わる！挑戦する！」を着実に実行していくとともに、金融庁から公表された「金融機能のベンチマーク」を効果的に活用することで、今後ともお客さまの成長力強化や生産性向上につながるコンサルティング機能を発揮し、お客さまの課題解決に努めてまいります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

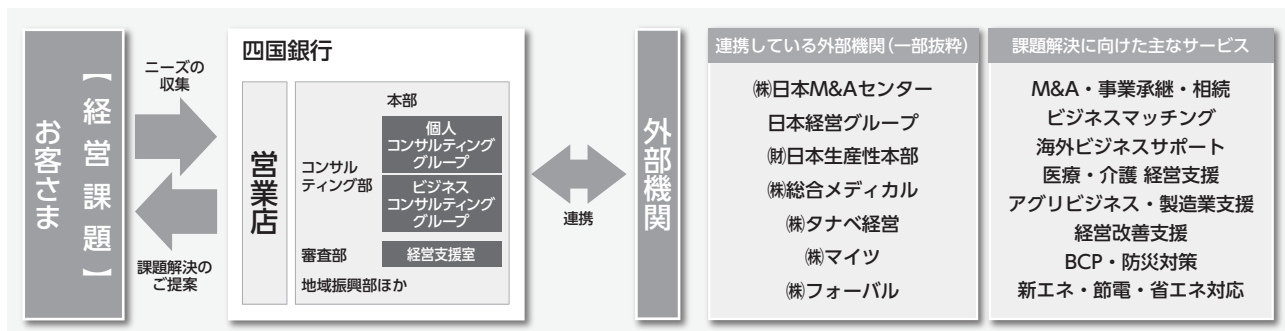
広域な店舗ネットワークを活用した情報集積と販路開拓等の経営支援

地盤である高知県を中心として、四国全域と近接の本州地域にも充実した店舗網を展開しております。その広域な店舗ネットワークと情報網を活かし、ビジネスマッチングによるお客さまの販路拡大を積極的に支援しております。また、高知県と連携し商談会に参加するなど、高知県内企業の地産外商、販路拡大を支援しております。



組織体制・外部機関との連携

営業店、本部が一体となった支援体制の構築に加え、外部機関(外部専門家)との連携強化により、お客さまの課題解決のためのサポートを実施しております。



ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮状況

創業・新規事業開拓の支援

■ 創業・新事業支援融資への取組み

創業等のご相談に対しては、必要に応じて政府系金融機関や信用保証協会、各地の商工会と連携し、お客さまが円滑に事業をスタートアップできるようご支援しております。

四国地域における起業・創業意識を高めるため、また独創性のあるビジネスプランを持つ起業家を発掘し、事業化に向けた支援を行うため、例年、四国アライアンス主催によるビジネスプランコンテストを開催しています。



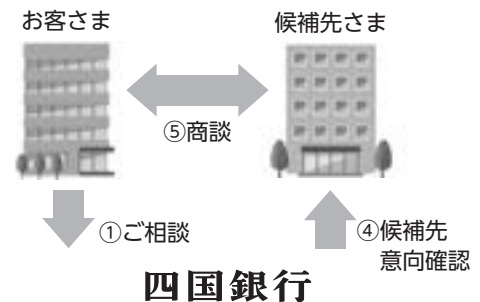
成長・安定段階における支援

■ ビジネスマッチングの活性化～四国アライアンスビジネスマッチング～

2017年4月より「四国アライアンスビジネスマッチング」を開始しました。お客さまの販路拡大や仕入先拡充等のニーズに対し、当行のお取引先だけでなく、四国アライアンス4行のお取引先との商談機会を提供しております。

お客さまの販路拡大や仕入先拡充等のニーズを踏まえ、マッチング先企業の紹介を行っています。今後もビジネスマッチングサービスの提供を通じ、お客さまの本業支援および付加価値向上を支援いたします。

<ビジネスマッチングサービスのイメージ>



- ②候補先探索：四国銀行内で対象先を探索
- ③候補先探索(他3行)
阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行に探索を依頼

■ 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の提供

お客さまそれぞれの事業内容や成長可能性等を適切に評価し、不動産担保や個人保証に過度に頼らない融資を積極的に推進しております。

・ ABLの活用状況

ABL (Asset Based Lendingの略)とは、事業者が保有する在庫・機械設備等の「動産」や、売掛金・診療報酬等の「売掛債権」等の資産を担保として活用する融資の手法です。

ABLの活用は、担保である「動産」や「売掛債権」の情報を定期的にお客さまから提供いただき、お客さまの事業の内容やその時々々の状況をより深く理解することで、お客さまの事業発展への支援に役立っております。

ABL実績(2020年9月末)		
	件数	残高
動産担保	393件	23,697百万円
債権担保	128件	6,074百万円
合計	521件	29,771百万円

・「経営者保証に関するガイドライン」の活用状況

お客さまと新規に保証契約を締結する場合や、保証契約の見直し及び保証債務の整理に当たっては、「経営者保証に関するガイドライン」を積極的に活用し、経営者保証に依存しない融資の促進を図っております。

経営者保証に関するガイドラインの活用実績(2020年9月期)		
新規に無保証で融資した件数	2,563件	
保証契約を解除した件数	264件	
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	29.57%	
事業承継時における保証撤廃割合	代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除せず、かつ、新経営者との保証契約を締結した件数の割合	1.72%
	代表者の交代時において、旧経営者との保証契約は解除しなかったが、新経営者との保証契約は締結しなかった件数の割合	5.17%
	代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除する一方、新経営者との保証契約を締結した件数の割合	86.21%
	代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除し、かつ、新経営者との保証契約を締結しなかった件数の割合	6.90%

■ 海外進出支援

海外ビジネスサポートネットワークの強化

お客様の海外進出をトータルサポートするため、外部機関との提携強化を図っております。中国や東南アジアを中心に、海外現地の法務・財務・税務、海外事業展開に必要な資金調達、輸出入の手続き、販路拡大や部材調達などのご相談にお応えしております。

また、アジア最大の貿易ハブ国と呼ばれるシンガポールの「高知県シンガポール事務所」へ当行行員を1名派遣するなど、多様化するお客様の海外ニーズにお応えできるよう外部ネットワークの構築を強化しております。

【海外ビジネスサポートネットワーク】



事業承継・経営改善・事業再生等の支援

■ 経営改善・事業再生支援への取組み

経営支援・コンサルティング機能の強化のため、審査部内に設置した『経営支援室』と営業店が一体となって、お客さまの経営改善支援に積極的に取り組んでおります。

■ 事業承継支援への取組み

経営者の高齢化や後継者不在など、深刻化する中堅・中小企業の事業承継問題に対し、地域金融機関として、課題解決に向けた支援に積極的に取り組んでいます。

また、本部に設置する「事業承継・相続サポートデスク」には専門性の高いスキルを持った行員を配置するとともに、営業店にはM&Aシニアエキスパート資格(株式会社さんざい主催)の取得者168名を配置し、お客さまの課題解決に向けたサポートを行っています。

引き続き、お客さまの顧問税理士や外部提携先との連携を図りながら、お客さまの状況に合わせたきめ細かいサポートを行ってまいります。

M&A・事業承継相談の受付

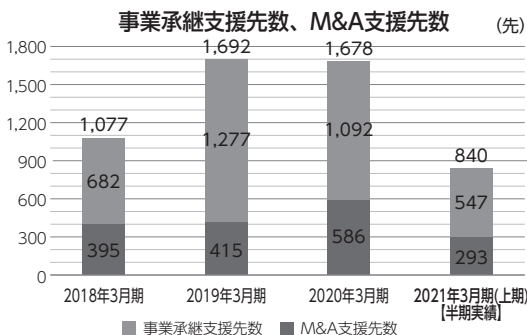
お客さまの顧問税理士、弁護士、司法書士といった専門家や、M&A業務や事業承継業務の提携先等の外部機関と適宜連携し、お客さまの状況に合わせてサポートいたしました。

<事業承継のさまざまなニーズへのご対応例>

- 自社株評価額の試算
- 会社を後継者に円滑に承継するためのアドバイス
- 自社株の贈与・相続の提案
- 組織再編スキームに関する提案 など

<外部提携先>

辻・本郷税理士法人
東京共同会計事務所
みどり財産コンサルタンツ
税理士法人山田&パートナーズ
(株)日本M&Aセンター
フロンティア・マネジメント(株)
(株)エクステンド
ABNアドバイザーズ(株)



■ 後継者不在の課題を解消 有限会社岩城組(高知県馬路村)×株式会社三谷組(高知県高知市)

有限会社岩城組は、高知県馬路村に本社を置き、山間土木分野で強みを発揮されている土木工事業者です。社長と奥さまから後継者不在のご相談をいただき、経営を引き継いでくれる先の紹介依頼を受けました。

その結果、港湾土木分野が主体であった株式会社三谷組が、「土木工場の幅を広げたい」というニーズをお持ちであったため、経営を引き継ぐことに合意し、資本提携が成立しました。



地域の活性化に関する取組み状況

■ 地域コンサルティング

当行は、本山町との包括連携協定に基づく連携事業として、町のブランド米「土佐天空の郷」を活用した事業展開等を行う「本山町みらい創造協議会(※)」に発足時より参画し、事業計画策定や商品開発時のビジネスマッチング等の支援を継続的に行いました。2020年7月、同協議会が企画したおむすび店「おむすび処 こめのみみ」が本山町内に開店し、高知の食材にこだわった特色あるおむすびが販売されています。

※6次産業化等による地域の一次産業支援を目的として2019年5月に設立した本山町、町農業公社、生産者団体、当行で構成される任意団体



■ クラウドファンディングの活用

インターネット上で一般の個人投資家(消費者)から資金を集めるクラウドファンディングを活用し、地域資源を活用した商品・サービスを提供する事業者さまの取組みを応援しています。

・機能素材株式会社

「パンの鮮度と美味しさを長く保持できる袋、冷凍でも常温でも『パンおいしいまま』♪」

本プロジェクトは、機能素材株式会社が開発したパンのおいしさと品質を保つ保持袋「パンおいしいまま」を多くの方に知っていただき、食卓に豊かさとお届けすることを目的として取り組みました。

新聞、テレビでも取り上げられ、2020年10月には、東京で開かれた食品雑貨の展示会で大賞を受賞するなど、多くの方に知っていただくきっかけとなりました。



■ ファンドを活用した地域活性化への取組み

「しぎん地域活性化ファンド」による投資

起業や新事業の展開等を目指す事業者さまに対して、本ファンドを通じて資金をご提供することにより、地域産業の振興と地域経済の発展に貢献してまいります。

・ニレック株式会社

医師と患者の負担軽減につながる医療機器の開発・提供を通じて、世界における医療の発展に寄与することを事業目的としているニレック株式会社に対し、2020年10月本ファンドを通じた投資を行いました。

当社は、高知大学医学部 佐藤隆幸教授の研究成果を実用化した、近赤外光による血管可視化装置の製造販売や、近赤外光内視鏡および蛍光医療器具の開発を行っています。これらの医療器具は、医療事故の防止など、医師と患者の負担軽減が期待されております。

新型コロナウイルス関連支援

■ 資金繰りに関する支援

新型コロナウイルス感染症拡大により事業に影響を受けているお客さまの資金繰りやご返済に関するご相談にお応えするため、全営業店に相談窓口を設置しております。また、当行独自の「新型コロナウイルス感染症対策特別融資」や、国・県の「新型コロナウイルス感染症関連制度融資」など、各種融資制度を取り扱っており、資金繰りの支援を実施しております。

新型コロナウイルス関連融資の実行状況 (2020年2月取扱開始以降2020年9月末まで)

融資実行件数	融資実行金額
4,033件	1,032億円

※大・中堅企業も含まれます。

■ 各種補助金・助成金の活用支援

2020年6月、お客さまの補助金・助成金活用支援を目的に、「<しぎん>補助金・助成金WEBセミナー」および「<しぎん>補助金・助成金個別相談会」を開催しました。

全国で人事・労務等のバックオフィスや、補助金・助成金申請支援を行う株式会社エフアンドエムを講師に招き、補助金・助成金の最新情報や、ウィズコロナでの活用方法を提供いたしました。

セミナー・相談会には、45社の企業さまにご参加いただき、具体的な補助金・助成金の申請方法や、資金繰りのご相談をいただくなど、参加企業の皆さまから高い評価をいただきました。

当行では、引き続き補助金・助成金の活用支援を通じて、事業者の皆さまの事業継続力強化・生産性向上を支援いたします。



■ クラウドファンディングへの協賛

株式会社高知新聞社が立ち上げたクラウドファンディング「あしたの分も買うちよきね。～飲食券先買い応援プロジェクト～」および「あしたの分も買うちよきね。～高知の体験型観光応援プロジェクト～」に特別パートナーとして協賛し、クラウドファンディング立ち上げの支援や参加事業者の募集、支援金の支払い等のサポートを行い、新型コロナウイルス感染症拡大を受けた県内事業者の皆さまの支援を行いました。

「飲食券先買い応援プロジェクト」



あしたの分も買うちよきね。

「高知の体験型観光応援プロジェクト」



あしたの分も買うちよきね。

■ 観光振興支援

石鎚山系エリアの観光振興に取り組んでいる「株式会社ソラヤマいしづち(※)」やJR四国、日本郵便四国支社、四国電力が企画したモニタリングツアーに当行行員とその家族20名で参加し、感染症対策等に対するアンケートに協力するなど、親子向けツアー造成のブラッシュアップに協力しました。

※2018年に観光振興と地域経済活性化を目的として、いの町や大川村などエリア内4市町村と当行、伊予銀行などの民間出資により設立した第三セクター方式の観光まちづくり会社



土佐和紙 紙すき体験



カヌー体験

地域や利用者の皆さまに対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組み状況や、当行に期待される長期的・安定的な金融仲介機能、コンサルティング機能の提供について、ホームページ等の活用により、積極的に情報発信しております。

ホームページ



ディスクロージャー誌・ミニディスクロージャー誌



オウンドメディア「四銀ルーム」

2019年4月から新しいコンテンツとして当行のホームページ内に追加した「四銀ルーム」では、生活に役立つお金の情報や、観光スポットなど地域に根差した情報のほか、当行行員や当行独自の活動についてコラム形式でわかりやすく紹介しています。



四銀ルームメニュー



四銀ルーム記事ページ

年間ディスクロージャー予定表

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
決算発表		●			●			●			●	
有価証券(四半期)報告書		●				●		●			●	
ディスクロージャー誌	●						●					
ミニディスクロージャー誌						●						●
Annual Report									●			
ニュース・リリース	←											→

当行のホームページ上でご覧いただけます。